

# 雪 椿 目 次

校歌・応援歌・高田の四季	1
支部長挨拶	支部長 佐久間昇二 (高2回) 4
学校長挨拶	新潟県立高田高等学校長 草間 俊之 (高25回) 5
校友会本部総会に参加して	白倉 善積 (高37回) 6
校友会東京支部総会(高高祭)に出席して	富田 智子 (高39回) 7
東京支部の活性化への取組みについて	
1 組織活性化3カ年計画1年目の状況	上野 邦治 (高15回) 8
2 佐久間支部長と40回生との懇談会に出席して	山岸 淳 (高40回) 9
オープンキャンパスを実施して	
1 キャリア研修旅行を実施して	羽豆 一秀 10
2 《自分》をつかめ	上野 実咲 11
3 企業訪問を終えて	佐藤 紘子 12
高校生の企業訪問 校友会東京支部がお手伝い	幹事長 上野 邦治 (高15回) 13
母校だより	校友会事務局 大久保 易 (高30回) 14
<b>特集Ⅰ 上越と直江兼続</b>	16
1 天地人を語る一直江兼続の義と愛 火坂雅志氏講演録	18
2 上越における兼続と江戸における兼続	
1 上越における兼続ゆかりの地	26
久島 士郎 (高28回)・加藤 福子 (高14回)・白倉 善積 (高37回)	
2 直江津の地名の起源と直江氏	高橋 誠 (高26回) 34
3 東京における兼続の足跡 晩年を過ごした鱗屋敷	高橋 誠 (高26回) 36
3 高田高校に掲げられた「第一義」	久島 士郎 (高28回) 37
4 「天地人」に沸く上越のこれから	小林 元 (㈱武蔵野酒造代表) 38
5 コラム 小説に見る直江兼続	真理子シャイフェレ (高21回) 39
<b>特集Ⅱ 座談会 演劇部</b>	42
沖 隆一郎 (高4回)・富永 守雄 (高5回)・佐藤 恵子 (高40回)	
小池ちひろ (高58回)・佐藤 春朗先生	
<b>第二回 未来展望セミナー</b>	58
矢野 幸子 (高43回)・霜越 隼人 (高32回)・大滝 英二 (高24回)	
渡辺千恵美 (高35回)・佐藤 恵子 (高40回)	
<b>六華会だより</b>	岡村 成行 (高6回) 63
<b>寄稿</b>	
断想二題 「新老人の会」と金大中韓国元大統領のこと	儀我壮一郎 (中45回) 65
明治の妙高登山	中川 三男 (中50回) 69
校歌異聞	金子 重男 (中51回) 72
還暦野球を楽しむ	中村 一男 (高6回) 74
春日山に学び、夜桜に感激	斉藤 勇吉 (高8回) 76
60歳からの健康管理	相澤 力 (高8回) 79
中国東莞体験記	森川 慎 (高21回) 83
「辺境」との闘い	布施 広 (高24回) 86
ドイツの仕事事情	植木 敦 (高29回) 89

## 俳句

水到渠成……………	松枝 勝一 (高6回) …	92
若葉風……………	山崎美恵子 (高21回) …	92
漢詩……………	芳野 道子 (高15回) …	93

## ふるさと風声

星野八郎さん(通4回)が第47回全国俳句大会大会賞受賞 …	三村 到 (高30回) …	94
「宇喜世」国登録有形文化財に指定 ………………	檜野 利介 (高6回) …	95
高田世界館、「近代化産業遺産」に選定される ………………	関 由有子 (高27回) …	98
雪太郎の初恋物語……………	清水 史枝 (高27回) …	99
東京新潟県人会、来年で創設百周年……………	和久井 博 (高12回) …	99

## 校友の近況

国家間の紛争解決に果たす国際裁判の役割……………	小和田 恆 (高3回) …	100
小澤普照さん(高5回)の叙勲を祝う ………………	小寺眞一郎 (高5回) …	102
飯田靖夫氏(高14回)文部科学大臣教育者表彰受章 ………………	佐藤 恵子 (高40回) …	102
佐久間支部長(高2回)松下幸之助から教わった「経営理念を売りなさい」出版 ……………	三村 到 (高30回) …	103
矢島道子さん(高21回)『化石の記憶 古生物学の歴史をさかのぼる』を上梓 ……………	真理子シャイフェレ (高21回) …	104

同期会の報告 ………………		105
---------------	--	-----

くびきだより……………	熊倉 新 (高29回) …	112
-------------	---------------	-----

計報 ………………		118
-----------	--	-----

饒村先生と新聞部と私……………	杉臣 武 (高6回) …	118
鎮西 昶君を悼む……………	岡村 博己 (高10回) …	119

東京支部会務報告 ………………		120
-----------------	--	-----

柴田幹事長を送る……………	高橋 誠 (高26回) …	122
---------------	---------------	-----

文武に活躍する高田高校生 ………………		123
---------------------	--	-----

東京支部平成20年度会計報告及び平成21年度予算 ………………		126
---------------------------------	--	-----

歴代支部長・幹事長、役員名簿、評議員名簿 ………………		127
-----------------------------	--	-----

第45回東京支部総会出席者名簿 ………………		128
------------------------	--	-----

第45回東京支部総会スナップ写真集 ………………		130
--------------------------	--	-----

編集後記 ………………		140
-------------	--	-----

東京支部からのお知らせ ………………		142
--------------------	--	-----

## ●題字「雪 椿」

## 下山 敏郎 前支部長

雪椿は新潟県の本(上越市の花はツバキ)であるとともに、校友会東京支部の運営及び会報刊行に多大な尽力をされた故椿毅陸氏(中56回)を偲んで命名されたものです。(編集部)

## ●表紙絵・本文カット

## 村山 陽 先生

新潟県巻町出身・昭和6年生まれ・新潟大学教育学部芸術科卒業

昭和36年～昭和57年までの21年間絵画教育を主に高田高等学校に奉職。一水会会員・日展会友